



サロマ

第126号 平成21年5月

社協だより

発行 社会福祉法人佐呂間町社会福祉協議会 老人福祉センター内 TEL 2-3732
saroma-shakyo@hokkaido.email.ne.jp

佐呂間高校1学年 総合的な学習の時間 見えない苦労を自ら体験



「生きる力を身につけて欲しい」と小林さんは強く訴えてました

3月13日佐呂間高校で、高校1年生（37名）の視覚障害体験授業が実施されました。小林精治さんの講演では、青年期に視覚を失い盲学校での訓練を経て針灸師の技術を得た経験から、学校生活を通して様々な経験を積んで、この難しい時代を生きる糧にして欲しいと、生徒にエールを贈ってました。体験学習では、本物の点字板を使った点字作成や、体育館で視覚障害とその介助体験が行われ、アイマスクを付けた生徒の事故防止に町内の個人ボランティア5名に協力いただきました。



アイマスクをする人も大変ですが介助する人は2人分の気を使うのでもっと大変です



生徒が怪我をしないように個人ボランティアには事故防止に協力いただきました



この社協だよりは、共同募金の配分により、発行されています

平成21年度事業計画について

基本方針

近年、少子・高齢化や核家族化の進行など「社会を構成する要素」が不安定になっている現在、地域福祉活動による底上げと改善が求められています。

地域福祉の担い手である佐呂間町社会福祉協議会では、北海道社会福祉協議会と連携し「安心・安全・福祉のまちづくり」の実現に向けて、地域住民や関係機関などとの協働により、地域の福祉課題や住民の生活課題の解決に努めます。

平成21度の佐呂間町社協の取り組み

1. 法人運営の機能強化

社協の現状と今後の運営について、役員・関係者等の研修会開催及び参加を促進し、社協及び社協役員の役割の把握と、保健・福祉・医療等関係機関との情報の共有に努めます。

- ①役職員の研修会開催や研修会への参加
- ②保健・福祉・医療等関係機関及び民生児童委員協議会との連携強化
- ③理事会・評議員会の開催と定期監査の実施
- ④財政基盤の強化と一般財源の確保

2. 福祉事業の推進

地域住民の福祉ニーズに対応した新たな福祉サービス事業の創出を含め、きめ細かい地域福祉サービスの提供に努め、誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりを目指します。

- ①在宅福祉各種サービスの実施（移送、給食宅配、オムツ支給等）
- ②ひとり暮らし高齢者福祉事業の実施（ふれあい郵便、集い、歳末慰問等）
- ③地域老人施設整備費助成の実施（備品等整備）
- ④福祉関係団体の育成・支援
- ⑤共同募金事業への協力（赤い羽根、歳末たすけあい運動）
- ⑥心配ごと相談等相談支援体制の充実

3. 住民参加の福祉推進事業

地域の福祉課題の解決には、地域自らの福祉力の向上が必要となります。社協では、たすけあいチーム活動推進に必要な支援を図り、現在もたすけあいチームが組織化されていない地域については結成に向けた奨励を図りなど、地域のニーズに対応する地域福祉活動の創出を目指します。

- ①たすけあいチームの結成促進、活動支援
- ②ふれあいサロン事業等実施に向けた調査研究
- ③ふれあい広場の開催
- ④生活改善運動の推進

4. 福祉の資金貸付事業の実施

住民が安心して生活できるための事業として、福祉の資金貸付を行ないます。

- ①生活福祉資金貸付相談事業（道社協貸付）
- ②愛情資金貸付事業
- ③法外援助資金貸付

5. 介護保険事業・障害福祉サービス事業の円滑実施

ご利用者が住み慣れた地域や家で、その人らしくより良い生活が過ごせるよう支援に努めます。また、関係職員の研修参加だけでなく独自の人材育成研修を実施し能力の向上に努めます。

- ①介護予防訪問介護・訪問介護サービス事業の円滑実施
 - ②障害福祉サービス事業の円滑実施
 - ③町委託事業の受託（安否確認、生活指導）
 - ④介護職員等の研修及び育成

6. 社会福祉体験とボランティア活動の推進

児童・生徒に対し福祉の情報と体験の場を提供します。また、突然の災害に備えて行政等関係機関との連携強化に努めると共に、誰もが地域で安心して暮らしていくよう、小地域でのボランティア活動の推進と支援に努めます。

- ①社会福祉体験の実施とボランティア指定校への活動支援
 - ②ボランティア連絡協議会との連携・支援
 - ③ボランティア講座の開催
 - ④企業等の地域貢献活動との連携
 - ⑤ボランティア活動への参加促進

7. 廣報活動

定期的な広報誌の発行による行事や各種福祉サービスの啓発を図り、自発的な情報公開に努めます。

- ①社協だよりの発行 ②ホームページの管理運営

8. 指定管理事業の受託

昨年度に引き続き町から指定管理者として、適切な施設の管理運営に努めます。

- #### ①老人福祉センターの指定管理 ②屋内ゲートボール場の指定管理

あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。
みなさまのご厚意に感謝し、地域の福祉活動に活用させていただきます
(平成21年2月21日～平成21年4月20日)

◎香典返しを廃して

・山 越 博 様 (富 丘)	30,000 円	・吉 田 進 様 (西 富)	30,000 円
・鈴 木 一 男 様 (知 来)	20,000 円	・源 藤 文 一 様 (中 園)	30,000 円
・杉 山 トモエ 様 (若 佐)	20,000 円	・江 田 定 雄 様 (宮前町)	30,000 円
・江 刺 重 信 様 (北)	30,000 円		
・瀬 木 義 夫 様 (川 西)	30,000 円	◎社会福祉事業に対して	
・高 橋 美智子 様 (西 富)	30,000 円	・根 本 ミサオ 様 (宮前町)	30,000 円
・山 内 静 雄 様 (永代町)	50,000 円		
・惣 田 幸 江 様 (西 富)	30,000 円	◎離町に際して	
・長 澤 久 子 様 (共 立)	30,000 円	・小 池 忠 幸 様 (清里町)	30,000 円
・井 谷 洋 司 様 (宮前町)	30,000 円		
・金 森 君 子 様 (若 佐)	30,000 円	◎全快祝いを際して	
		・阿 部 与志輝 様 (富武士)	50,000 円

余興ボランティア 参加募集中

活動内容

町内病院や福祉施設に訪問して
余興披露を通じて患者さんやご利用者と交流するボランティア

対象者・団体

創作ダンス・舞踊・フラダンス
詩吟・合唱・校歌齊唱・カラオケ・校歌斎唱・ゴスペル・吹奏楽・大正琴・ハーモニカ・漫談・手品・隠し芸・その他
病院や施設でボランティアしたい人
活動発表の場を探している人
何かボランティアをはじめたい人

問い合わせ

佐呂間町社会福祉協議会
事務局長 川滝輝夫
電話 (213732)

社会福祉協議会人事

社協人事が発令されました
事務局長 川滝輝夫
(役場より派遣)

四月一日新採用
施設管理職員

三月三十一日付退職
小小鈴

和千保夫子
山林和千保夫子
喜美子

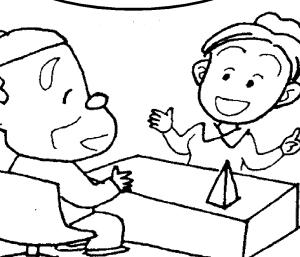
相談員名簿

- 岸 本 勲 (学識経験者)
山 口 光 子 (社協理事)
井 上 孝 一 (社協理事)
北 村 舜 襄 (民生児童委員)
今 井 経 二 (行政相談員)
小 池 栄 (社協理事)
河 本 孝 治 (生活支援員)

電話番号 2-3732

- ②相談員に連絡し、相談室に来て頂く時間を決めます。また直接相談員に電話で相談することも可能です。

①まず社協にお電話下さい。希望の相談員がいる場合はお名前を、いない場合は相談内容をお知らせ下さい。



ご存じですか?
心配ごと相談

知つてましたか?
「心配ごと相談」は
月～金のお好きな時間に
ご利用できます